

Title	プログラム
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 6: 2
Issue Date	1991-10-17
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5295
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	プログラム

プログラム

10月18日(金) 9:00~12:00

A会場(285)

パネル討論 司会 平澤 冷

「21世紀に向けてのリサーチ・ポリシーとテクノロジー・マネジメント
—— 日本研究開発マネジメントの体系化を求めて」

パネリスト

岡村 総吾 東京電機大学
川崎 雅弘 新技術事業団
武田 康嗣 日立製作所
山之内 昭夫 横浜国立大学
和田 龍児 豊田工業

10月18日(金) 14:00~17:00

A会場(285)

特別講演 座長 逢坂 国一

1A1 「創造的自主技術開発の時代に向けて」

大槻 幹雄(富士通)

1A2 「The Responsibilities of Leadership in Science and Technology」

Edward M. Malloy American Embassy, Tokyo

10月19日(土) 9:00~12:00

B会場(370)

一般講演 座長 坂倉 省吾

2B1 製品ライフサイクルとOEM戦略

○山田 英夫(早稲田大学)

2B2 研究開発における思考過程の分析 その2

—研究開発領域・目的等と思考過程との関係—

○伊地知 寛博, 平澤 冷(東京大学)

2B3 R&Dにおける人材・組織管理への行動科学のアプローチ

○水島 温夫(三菱総合研究所)

2B4 研究開発部門のための創造性開発に関する実態調査

○サム・スターン, ○井口 哲夫, ○駒崎 久明(東京工業大学)

2B5 「企業における人材活用のための適性評価モデル」について

—その一: 適性評価モデルの提案—

磯畑 脩, ○三橋 秀明(清水建設)

2B6 非線形R&Dマネジメントにおける基礎研究の展開事例

○矢作 嘉章, 中川 昇(豊田中央研究所)

2B7 研究開発組織の柔軟性

○朝光 浩, 平澤 冷(東京大学)

2B8 価値トレードオフモデルによる技術開発計画の策定

○大野 満秀(三菱総合研究所)

2B9 A Study of the Research and Development Activities of Foreign Affiliates in Japan

○Orlando Camargo(科学技術政策研究所)

10月19日(土) 9:00~12:00

C会場(330)

一般講演 座長 中村 陽一

2C1 科学技術と安全保障問題 —原子力開発の場合—

○竹下 寿英(テクノバ)

2C2 科学技術活動のグローバル化の実態に関する我が国研究者及び民間企業の認識

○永野 博(科学技術庁)

2C3 講演中止

2C4 わが国の大学研究費の公費負担の推計方法について

○小林 信一(文教大学)

2C5 日本の科学技術指標

○丹羽 富士雄(筑波大学),

富沢 宏之, 平原 史人(科学技術政策研究所)

2C6 論文と特許から見たR&D成果の国際比較研究

—データベースによる計量的分析—

丹羽 富士雄(筑波大学), ○富沢 宏之(科学技術政策研究所)

2C7 筑波研究学園都市の建設と国立試験研究機関の地方移転

鎌谷 親善(東洋大学), ○塚原 修一(国立教育研究所)

2C8 テクノポリスの地域経済開発への影響評価

檀田 金治(東京電機大学),

○京極 政宏(日本システム開発研究所)

2C9 感染症コントロールへのアプローチに関する考察

—検査室由来情報の活用—

○津野 正朗(東京都立衛生研究所)

10月19日(土) 9:00~12:00

D会場(280)

シンクタンクセッション

座長 安部 忠彦

2D1 感動の戦略

○小池 克宏, 椎野 謙次(野村総合研究所)

2D2 仕事を通じた技術者の成長における上司の役割

○後藤 洋(日本能率協会)

2D3 地域における科学技術振興の新しい展開

○横田 慎二(未来工学研究所)

2D4 研究開発活動のグローバル化

○安部 忠彦(長銀総合研究所)

2D5 日本とアジアNIEsの産業技術比較

丸毛 一彰, ○西村 邦雄, 遠藤 達弥(科学技術と経済の会)

2D6 海外文献に表われた我が国科学技術の評価

平澤 冷(東京大学), ○大熊 和彦(政策科学研究所)

10月19日(土) 13:00~17:30

A会場(285)

シンポジウム

司会 橋本 久義

「テクノロジー・ポリシーと基礎研究」

(1) 事例報告

2A1 花王の研究開発活動と基礎研究

辻井 薫(花王 基礎科学研究所)

2A2 新規分野における基礎研究の役割とその育成

村田 朋美(新日本製鐵 先端技術研究所)

2A3 材料開発と基礎研究の役割

多田 紘二(住友電工 基盤技術研究所)

2A4 企業における基礎研究

—その目的, 戦略, メリット・デメリット, 大学・国研への期待—

渡辺 久恒(日本電気 マイクロエレクトロニクス研究所)

2A5 基礎研究マネジメントの諸問題

丸山 瑛一(日立製作所)

2A6 三菱化成の技術開発戦略と基礎研究

小野田 武(三菱化成 企画研究本部)

(2) 総合討論

コメンテータ

飯沼 光夫 千葉商科大学

平野 千博 科学技術庁 科学技術政策研究所

丸毛 一彰 科学技術と経済の会